

平成26年第5回横手市議会9月定例会 一 般 質 問 要 旨

■ 一般質問の日程

平成26年9月3日（水）～4日（木） 本会議

※午前10時、開会の予定です。

■ 一般質問の順序

期日	順番	議席番号	議 員 名	頁
3日	1	8番	寿松木 孝 議員	1
	2	14番	菅原正志 議員	2
	3	4番	斎藤 勇 議員	3
	4	1番	高橋和樹 議員	4
4日	5	7番	土田百合子 議員	5
	6	13番	本間利博 議員	7
	7	11番	加藤勝義 議員	8
	8	24番	斎藤光司 議員	9

1. 【8番 寿松木 孝 議員】

1. 洪水対策について

- 1) 蛭野・角間川堰の改修に対する市としての対応について。
 - ① 短時間で降雨量が多くなると度々氾濫する角間川堰だが、その要因など現状をどのように認識しているのか伺う。
 - ② 設置された経緯から角間川土地改良区（現在の大仙市大曲土地改良区）と雄物川筋土地改良区と行政区を跨いだ中、現在計画されている整備への市の係わり方と支援の方向性について伺う。

2. 農業環境について

- 1) 水稻を取り巻く環境について。
 - ① 今年度から米政策の大転換が図られ、様々な支援メニューも提示されている中、当地では飼料用米への転換が有力視されている。市としてもその方向性を示しているが、転換へのプロセスと問題点を伺う。また、この施策にはJAの対応が鍵となるように思われるが、どのような調整が図られているものか伺う。
 - ② この政策転換により農家収入の減少が予想されるが、どのように分析されているのか。また、このことにより市財政への影響が心配される。中でも加入者の比率が高い国民健康保険事業の運営には相当大きな影響が懸念されるが、それらへの見通しについて伺う。
 - ③ 市長は農業施策の柱として6次産業化を推進するとしているが、その具体策について伺う。
 - ④ 農産物の保存に雪を利用することで、大きな成果を上げている事例があるが、当地でも活用を図るべきと考えるがどうか。

2. 【14番 菅原 正志 議員】

1. 自助・互助・共助・公助を行政にどう反映させるのか。その考え方と具体策について問う。

- 1) それぞれの言葉を施策にどう反映させるのか。
- 2) 郷土への貢献の意識づくりのきっかけとして成人式でのボランティアカードを発行してはどうか。
- 3) 自治会組織のさらなる結びつきを強めるきっかけとして、チャレンジデーを年4回行うのはどうか。

2. 元気の出る地域づくり事業について、現状把握と今後の展望について問う。

- 1) 本来の目的とは。
- 2) 市長の実感は。
- 3) 地域づくり計画のあり方は。
- 4) 事業効果をどう感じているか。
- 5) 事業内容の把握と改善点は。

3. 【4番 斎藤 勇 議員】

1. 国の「農政改革」の地域農業との関わりと影響について

秋田県知事の「コメづくりが人口減の原因」発言は反響が大きい。政府の今般の「農政改革」発想と根は同じだ。

今年の米価（生産者）はコストの半値ぐらいの暴落である。こうした現情勢の中で、JA中央会や農業委員会の事実上の解体論が矢継ぎ早に進んでいる。危機的なTPPの現状や、農地中間管理機構の問題、また生産調整の廃止と補助金カット等、自由市場に放り出すことが極めて強く、大きな岐路に立たされているが、市としてどう見て、どう対策を取るのか、以下伺う。

- 1) 知事の「コメづくりが人口減の原因」をどう見て、どう思うか所見を伺う。
- 2) JA中央会、農業委員会の解体論は、やはり反TPP運動を抑えることや企業参入を容易に進めるものと思うが、市長はどう思うか。
- 3) 農地中間管理機構の中身と今後の見通しや問題について。
- 4) TPPの推移と交渉撤退とその展望について。
- 5) 市長による米価への直接支払支援はできないか。

2. 災害に強いまちづくりについて

豪雪のリスクがあらゆる分野におよぶ。住民の安全安心はもちろん、人口減の大きな要因のひとつだけに、係わる事業や計画の進捗や達成度はどうか、以下伺う。

- 1) 消雪、融雪施設整備とその拡充について。
- 2) 果樹や他品目への支援策について。
- 3) 積雪時の地震への備えと自主防災組織づくりについて。

4. 【1番 高橋 和樹 議員】

1. 自殺予防対策について

- 1) 横手市の自殺の現状と原因の把握について伺う。

- 2) 自殺予防事業の現状と今後の課題について伺う。

2. 高齢者の孤独死について

- 1) 横手市で発生した高齢者の孤独死の現状把握について伺う。

- 2) 高齢者の孤独死の予防対策と今後の課題について伺う。

5. 【7番 土田 百合子 議員】

1. 教育行政について

- 1) 小中連携教育の現状と、一貫教育の推進について。
 - ① 小中連携教育の取り組みについて。
 - ② 併設型小中一貫教育の設置を取り入れる考えについて。
 - ③ 小・中学校での「がん教育」の取り組みについて。
 - ④ 校舎建て替え時に遮熱、断熱で省エネ、エコ対策に「熱交換塗料」で大きな効果が期待される。「熱交換塗料」の活用を検討してみてもどうか。

2. 全救急車にタブレット端末の導入について

- 1) 救急患者搬送の時間短縮等、効果が期待されるタブレットは、県が独自に作成している災害・救急医療情報システムを活用している。患者の症状に該当する診療科目や患者の情報を入力すると、各医療機関での搬送受け入れの可否が一覧で表示され、瞬時に情報が共有されることで、一つの病院に救急車が集中することも避けられる。このほか、タブレットでは患者がイラストなどを指さして自分の症状を伝えることができる「SOSカード」などの機能が利用できることから提案したい。

3. 不育症の治療費助成について

- 1) 妊娠しても流産、死産を繰り返す不育症の治療費助成について市の考えを伺う。

4. 若者サポートステーションについて

- 1) ニートや引きこもりなど県南部の若者に対する就労支援を行う「秋田サポートステーションよこて」が、すこやか横手内に開設。15歳から39歳で就業の意思がありながら職につくことができない若者が対象となる。横手市自立支援協議会とのネットワークを強化し、若者支援につなげることについて伺う。

5. 物語性のあるコースのドライブマップの作成について

- 1) コースは、民話、神話、伝説の残るスポット、広域的な周遊コースの検討も視野にいれてはどうか。

6. 市行政のあり方について

- 1) 八幡根岸線について。

平成 28 年に中央線の工事が終了となるが、県とのこれまでの調整の中では、中央線を先行して事業着手し、その後に八幡根岸線に着手することになっていると伺っている。今後の計画について伺う。

- 2) 道路の白線について。

道路の白線が夏を過ぎても補修出来ない箇所が多くある。白線を引き直し安全な道路の通行が確保されるよう適切な維持管理について伺う。

- 3) 朝日が丘「西山児童公園」内が雪寄せ場となっていることについて。

6. 【13番 本間 利博 議員】

1. 雪の利活用について問う

- 1) 学校教育の中の雪教育について。

- 2) 冬期間の横手の観光（雪の利用）について。

2. 雪対策について問う

- 1) 地域共助の組織づくりについて。

- 2) 地域の雪おし場の確保について。

- 3) 克雪住宅の開発や屋根の雪処理等の新技術に関する県との連携を問う。

7. 【11番 加藤 勝義 議員】

1. 人口減少対策について

- 1) 日本創成会議・人口減少問題検討分科会が出した試算数値は住民や自治体関係者に波紋を広げている。国では地方創生本部を新設、秋田県では幹部でつくる「人口問題対策連絡会議」や中堅若手職員でつくる「人口問題対策プロジェクトチーム」を設置した。横手市では、人口減問題を部局横断的に検討するチーム設置の考えはないか。

2. 歴史的まちづくりについて

- 1) 横手市内には国の指定史跡や国の重要文化財、重要無形文化財など歴史的資産が多数ある。重伝建地域に選定された増田地域を中心とした歴史的文化財をネットワークでつなぎ、横手市全体として歴史や文化を守り歴史的風致を維持向上させる、歴史的まちづくり法などを活用したまちづくりを実施する考えはないか。

3. 防災ラジオ貸与について

- 1) コミュニティFMの難聴地域解消整備計画があり、受信環境が整う中で、発災初期における情報をすべての市民へ一斉に発信する事が大事と思う。防災ラジオの貸与条件をなくし、すべての世帯に貸与する考えはないか。

8. 【24番 齋藤 光司 議員】

1. 十文字駅前開発について

- 1) 計画の進捗状況は。
- 2) 事業としての是非基準と判断をする時期は。
- 3) 凍結されている駅北線の着工に対しての考え方は。

2. 横手市地域防災計画の見直しについて

- 1) 市全体の防災計画と同時に集落ごとのハザードマップを地元住民とともに作りあげる行政システム作りこそ急ぐべきではないか。
- 2) 災害時の種々の被害想定の中で自助、共助、公助の具体例をあげての住民周知が問題意識の共有のためには不可欠ではないか。

3. 第7次秋田県高等学校総合整備計画について

- 1) 市としてこのことに対しての基本姿勢は。
- 2) 当地区の人口減に対して、市として高等学校教育の中で、総合学科、農業科学科という子どもたちにとって多様な将来選択を可能とする専門学科を持つということの貢献度をどう考えているか。

平成26年9月定例会日程予定【会期26日間】

—— **本会議** 午前10時開会予定です・傍聴できます ——

- ◇8月25日（月） 〔開会〕議案上程 ほか
- ◇9月 2日（火） 会派代表質問
- ◆9月 3日（水） 一般質問
- ◆9月 4日（木） 一般質問 ほか
- ◇9月19日（金） 委員長報告 ほか 〔閉会〕

— 傍聴席は本庁舎7階です —

委員会

- ◇8月25日（月） 一般会計予算特別委員会
- ◇8月26日（火） 決算特別委員会
- ◇9月 8日（月）～11日（木）
決算特別委員会分科会・常任委員会
- ◇9月17日（水） 決算特別委員会
- ◇9月19日（金） 一般会計予算特別委員会

横手市

検索

横手市のホームページにあります、

議会のコーナーをクリックしてください。

本会議録画・会議記録・市議会だよりを
いつでもご覧いただけます。

◇ 横手市議会事務局 ◇

〒013-8601 横手市中央町8番2号（横手市役所 本庁舎 6階）

TEL：0182-32-2535 FAX：0182-32-6539

E-mail：gikai@city.yokote.lg.jp

横手市議会マスコットキャラクター

“しらとり議員”

